

## 議員とカダる会（議会報告・意見交換会）報告書

開催日時	令和6年11月5日（火） 18時00分～20時00分
開催場所	西部市民センター
会場責任者	赤平 勇人
記録者	工藤 夕介
出席議員	赤平 勇人、工藤 夕介、山田 千里、関 貴光、中村 美津緒 竹山 美虎、木戸 喜美男、小豆畑 緑
参加者数	15名
報告内容	令和6年第3回青森市議会における主な出来事
意見交換内容 (意見の要旨)	<p><b>テーマ：高齢者福祉について</b></p> <p>◎140世帯330人規模が居住する団地地域で高台で坂道もあり、高齢者も増え、一番困っているのが雪対策。 特に雪の坂道は大変で、80代の女性の方が転倒して現在も入院生活を余儀なくされている現状もある。 そうした中で10～11月でデマンド交通が行われておりありがたい。 除雪については坂道の除雪も実施をさせていただいている。 西市長はかつて、「住みやすいまちづくり」を公約に掲げておられたが、今後の除排雪対策やデマンド交通の取り組みについて、どうお考えになられているのか示してほしい。</p> <p>◎除排雪の際、国道等の作業が優先されているが、生活道路で利用者が非常に多い、狭隘路線の作業が後回しにされている。 段差も多く、状況によっては狭隘路線の除排雪を優先してほしい。特に、小学生の通学路にもなっているところでは、角度が35度の急傾斜の狭隘路線もあり、通行者も転倒しやすく、子どもがたまに転がってくる。車両通行も危険度が高いため特殊な道路である。そうした箇所は特に優先して作業願いたい。</p> <p>◎県道247号（旧国道7号）の横断歩道、センターライン等の白線、黄色線がかなり消えており、戸門、鶴ヶ坂地域は顕著で、市外の方などが自動車で通行する際は危険が多いので対応願いたい。横断歩道もほとんど消えてしまっている所以对応をお願いしたい。ここ近年整備されていないようだが、高齢者の安全確保のためにも強くお願いしたい。</p> <p>◎冬期間は、路線バスが道路の中央を走行するところをよく目にする。カーブなど、危険な箇所だけでも優先して除排雪をお願いしたい。</p> <p>◎空き家が多くなってきている。空き家にできたハチの巣駆除など、持主の方の許可なしに対応できない事例もあり、危険回避のため、人命にかかわる緊急事態など、所有者の許可がなくとも、場合によっては市の判断を待たなくても、地元町会等で緊急安全措置対応できるよう条例を整備してほしい。</p>

◎空き家が倒壊しそうで対応に困っていたが、現在は市の条例が整備され、市に相談して対応してもらえるとということなので、諦めていたところだが、改めて対応をお願いしに行こうと思う。

◎戸門地域について、冬になるとバスを待っても来ない。冬期間、雪が多ければバスが運行、通行できないとのお知らせは、バス停に掲示するだけで、お知らせを見ていない方は、特に頻繁に利用されている方は、非常に不便な思いをされている。住民にやさしいサービスとは言えない。路線バスは生活者に欠かせないので、住民サービスの視点でも配慮願いたい。

◎孫内地区のバス運行が廃止になる。

誰も乗っていないから廃止。例えば朝6時台発の路線バスに誰も乗っていないから廃止というが、利用者の視点に立って決めているのか疑問だ。こうした理由で廃止するのは、市民にやさしくない対応だ。

簡単に「福祉」というが、予算がないからといって簡単に切り捨てているのが市の対応ではないか。

住民へのサービスを疎かにしている。住民にやさしい市の対応を求める。

◎道の駅なみおかを經由し、青森病院へ行くバスについて、花岡荘（温泉）を利用する方が多いので、市の施設でもあり、ここに停車するようにできないものか検討願いたい。

◎町内会活動にかかる保険（ボランティアなど）があり、他の自治体では加入している事例が多く見られる。

青森市で支援を検討してほしい。

◎先ほど説明あった議案の障がい者支援関連事業について詳しく教えてほしい。（委員長から説明済）

◎青森市水道経営プランについて、昭和52年に出され、議決もされているが、その後の進捗や動きが分からないので、教えてほしい。水道プランの進捗も市や議会から提示してもらいながら今後も進めてほしい。

◎JR奥羽本線津軽新城駅のトイレ廃止について、西部第5区連合町会としても再度設置してもらうための活動を様々取り組んでいるのだが、困難に直面している。

電車の利用客だけではなく、学校に通学する生徒さん、たくさんの方がトイレを必要とし、冬場もなくてはならない。

連合町会で何とかしなさいと言われるのだが、尽力は最大限している。設置に向けて力添え願いたい。

◎空き家ではないが農道に樹木の枝葉が斜めの角度で出てきており、通行に際し、危険である。空き家ではないが対応してほしい。

◎鶴ヶ坂地域におけるスクールバスについて。

除排雪の際、道路幅が比較的広い箇所に雪の塊を置いていかれ

	<p>る。バス停にも見られる。これにより、自動車、歩行者の交通が妨げられる。高齢者の生活にも影響することから、安全に配慮した除排雪をお願いしたい。</p> <p>併せて、横断歩道の白線整備が2か所しか見られない。高齢者、子どもたちも利用するので、その他の箇所も来春以降、早急に作業をお願いしたい。</p>
<p>記録者所見</p>	<p>多くの参加者から、特に冬期間の除排雪、バス運行、安全確保にかかわる諸問題について、闊達な御意見、御要望を頂き、とても有意義な意見交換ができた。</p> <p>福祉について考えるところから始まり、多岐にわたって、真剣に議論ができた。</p> <p>若年層の参加者があれば、さらによかった。</p>

青森市議会議長 様

令和6年11月18日

上記のとおり報告いたします。

会場責任者 民生環境常任委員長 赤平 勇人

